

エコアクション21



環境経営レポート

2024年度 第3版

(対象期間 2024年1月～2024年12月)



村上建設株式会社

2025年2月1日発行



目 次

1. 環境経営方針	P1
2. 組織の概要	P2
3. 実施体制	P3
4. 環境経営目標	P4
5. 環境経営計画及び取組内容	P5
6. 環境経営目標の実績	P6～8
7. 環境経営計画の取組結果とその評価	P9
8. 具体的な取組状況と地域貢献活動	P10・11
9. 次年度の環境経営目標と環境経営計画	P12
10. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟等の有無	P13
11. 代表者による全体の評価と見直し・指示	P14

1. 環境経営方針

基本理念

村上建設株式会社は、環境の改善は企業の社会的責任であることを深く認識し、建設業の事業活動を通じて、環境経営システムの継続的改善を図り、環境負荷の低減や地域社会に貢献する活動を次により自主的・積極的に推進します。

行動指針

- 1) 以下の項目に環境経営目標を設定し、取り組みます。
 - ①電力使用の削減及び車両・重機などの燃料の削減により、二酸化炭素排出量の削減に努めます。
 - ②現場での分別の徹底と再使用・再資源化を推進し、建設産業廃棄物の適正化を図り、一般廃棄物の削減に努めます。
 - ③日常的な節水による水使用量の削減に努めます。
 - ④環境に配慮した工事を推進します。
 - ⑤地域社会と連携し、環境美化のボランティア活動を積極的に行います。
 - ⑥東京都保護観察所及び府中刑務所と連携し、支援活動と雇用促進活動に努めます。
- 2) 環境に関して適用を受ける法的要求事項等を遵守します。
- 3) 全ての従業員の環境に関する意識を高め、全員で環境経営の継続的改善に取り組みます。
- 4) この環境経営方針を当社で働く全ての従業員に周知します。

制定； 2022年 10月 18日

村上建設株式会社
代表取締役 村上早苗

2. 組織の概要

組織の概要

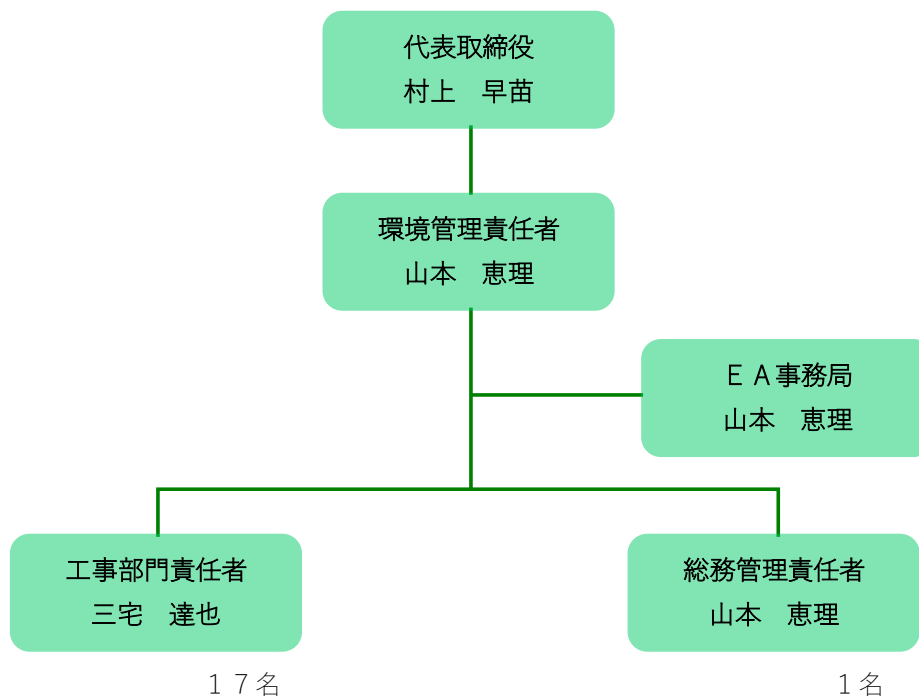
- ◆名称及び代表者名 村上建設株式会社
代表取締役社長 村上 早苗
- ◆所在地 本社；〒183-0026 東京都府中市南町1丁目43番37号
- ◆環境管理の責任者及び担当者連絡先
責任者 営業部 山本 恵理 TEL：042-365-4666
担当者 営業部 山本 恵理 FAX：042-364-6613
HP；<https://muraken.net>
E-mail；murakamikensetu@nifty.com
- ◆事業活動内容 土木工事及び舗装工事
- ◆事業許可内容 特定建設業 東京都知事 許可（特-6） 第49625号
有効期限 令和6年8月10日～令和11年8月9日
建設の種類 土木工事業 とび・土工工事業 舗装工事業 水道工事業
- 産業廃棄物収集運搬許可証（東京都） 許可番号 第13-00-121131号
汚泥、廃プラスチック、紙くず、木くず、繊維くず、金属くず
ガラス・コンクリート・陶磁器くず、がれき類
- 産業廃棄物収集運搬許可証（埼玉県） 許可番号 第11-00-121131号
がれき類
- 産業廃棄物収集運搬許可証（神奈川県） 許可番号 第14-00-121131号
がれき類
- 運搬車両 3t車；3台 4t車；2台 8t車；1台
産業廃棄物の収集運搬は、自社で発生したものを対象としています。
- ◆事業の規模 設立年月日 1976年3月
資本金 2,000万円

	単位	令和6年	令和5年	令和4年	令和3年
売上高	億円	8.50	5.35	7.00	6.22
主要工事件数	件	13	12	20	10
従業員	名	19	18	18	18
倉庫 1階	m ²	178	178	178	178
事務所 2階	m ²	178	178	178	178
駐車場	m ²	330	330	330	330

事業年度

1月～12月

3. 実施体制



◆代表者名

- ・ 環境経営に関する総括責任者
- ・ 取り組みの対象組織・活動の明確化
- ・ 経営における課題とチャンスの明確化
- ・ 環境経営方針の作成、全従業員に周知・徹底
- ・ 実施体制の構築
- ・ 代表者による全体の評価と見直し
- ・ 環境経営レポートの承認

◆環境管理責任者 (EA21事務局)

- ・ 環境負荷と環境への取組状況の把握及び評価
- ・ 環境関連法規の取りまとめ
- ・ 環境経営目標及び環境経営計画の策定
- ・ 環境コミュニケーションの実施
- ・ 取組状況の確認及び問題の是正及び予防
- ・ 環境関連文書類の作成・管理
- ・ 環境経営レポートの作成・公表(事務局)、確認(環責)

◆工事部門責任者

- ・ 現場における環境方針の周知
- ・ 現場における従業員に対する教育訓練の実施
- ・ 現場での緊急事態への準備及び対応
- ・ 現場の問題点の発見・是正・予防処置

◆全従業員

- ・ 環境経営方針の理解及び環境問題の現状と環境への取組みの重要性の自覚
- ・ 環境経営目標(一般・産業廃棄物の分別、省電力、エコドライブ等)の実施
- ・ 環境経営への積極的な参加

4. 環境経営目標

【 本 社 】

項目	年度	基準値 2021年	令和7年(2025)		令和8年(2026)		令和9年(2027)	
	単位		目標 数値	%	目標 数値	%	目標 数値	%
二酸化炭素排出量 電力	kWh	13,093.0	基準年度に対し1%以内削減 12,962.0	1.00%	基準年度に対し1%以内削減 12,962.0	1.00%	基準年度に対し1.5%以内削減 12,896.0	1.50%
二酸化炭素排出量 ガソリン	ℓ	710.4	基準年度に対し1%以内削減 703.0	1.00%	基準年度に対し1%以内削減 703.0	1.00%	基準年度に対し1.5%以内削減 699.0	1.50%
水資源使用量	m3	143.0	基準年度に対し1%以内削減 141.0	1.00%	基準年度に対し1%以内削減 141.0	1.00%	基準年度に対し2%以内削減 140.0	2.00%
一般廃棄物排出量	kg	424.0	基準年度に対し1%以内削減 419.0	1.00%	基準年度に対し1%以内削減 419.0	1.00%	基準年度に対し2%以内削減 415.0	2.00%
ボランティア活動	回	4	4	増減なし	4	増減なし	4	増減なし

【 現 場 】

項目	年度	基準値 2021年	令和7年(2025)		令和8年(2026)		令和9年(2027)	
	単位		目標 数値	%	目標 数値	%	目標 数値	%
二酸化炭素排出量 ガソリン	ℓ	5,176.8	基準年度に対し3%以内削減 5,021.0	3.00%	基準年度に対し3%以内削減 5,021.0	3.00%	基準年度に対し3%以内削減 5,021.0	3.00%
二酸化炭素排出量 軽油	ℓ	10,960.1	基準年度に対し3%以内削減 10,631.0	3.00%	基準年度に対し3%以内削減 10,631.0	3.00%	基準年度に対し3%以内削減 10,631.0	3.00%
建設産業廃棄物 排出量の削減	t	792	基準年度に対し1%以内削減 784	1.00%	基準年度に対し1%以内削減 784	1.00%	基準年度に対し1%以内削減 784	1.00%
建設産業廃棄物 再資源化率向上	%	100	リサイクル率 100%		リサイクル率 100%		リサイクル率 100%	
環境配慮工事			公共工事標準仕様書 遵守		公共工事標準仕様書 遵守		公共工事標準仕様書 遵守	
ボランティア活動	回	4	4	増減なし	4	増減なし	4	増減なし

※二酸化炭素排出(電力)係数は2020年東京電力エナジーパートナー実績の調整後排出係数0.443kg-CO2/kWhを適用。

※二酸化炭素排出(ガソリン)係数は2.32を適用。

※二酸化炭素排出(軽油)係数は2.58を適用。

5. 環境経営活動計画及び取組内容

【 本 社 】

No	環境経営方針項目 など	環境経営 目標項目	目標達成手段	責任部門 責任者	スケジュール/取組内容		
					1月	6月	12月
1	二酸化炭素排出量の削減	1) 電気使用量の削減	①退社時のコピー機主電源オフ	総務部 山本恵理			
			②退社時電気ポット電源オフ				
			③残業時間短縮				
			④不要な照明の消灯				
			⑤空調温度の適正化(冷房28℃、暖房23℃)				
		2) 化石燃料使用量の削減	ガソリン ①停車時のアイドリングストップの励行	総務部 山本恵理			
			②エコドライブの徹底(急加速・急停車の防止)				
			③定期的車両点検整備				
			④冷房の控え目使用				
2	一般廃棄物排出量の削減		①ゴミ収集時の計量・記録	総務部 山本恵理			
			②分別管理の周知徹底				
			③ミスコピーの削減				
			④ミスコピーの裏紙使用				
			⑤シュレッター排紙のリサイクル化				
			⑥電子メディアによるペーパーレス化				
3	水使用量の削減		①節水シールの貼り付けとポスター掲示	総務部 山本恵理			
			②節水の意識を高め、徹底（蛇口をこまめに閉める）				
			③節水弁取り付け				

【 現 場 】

No	環境経営方針項目 など	環境経営 目標項目	目標達成手段	責任部門 責任者	スケジュール/取組内容		
					1月	6月	12月
4	二酸化炭素排出量の削減	化石燃料使用量の削減	ガソリン ①停車時のアイドリングストップの励行	工事部 三宅達也			
			②エコドライブの徹底(急加速・急停車の防止)				
			③定期的車両点検整備				
			④冷房の控え目使用				
			軽油 ①停車時のアイドリングストップの励行	工事部 三宅達也			
			②エコドライブの徹底(急加速・急停車の防止)				
			③定期的車両点検整備				
			④冷房の控え目使用				
5	産業廃棄物適正維持管理	産業廃棄物の排出量の削減、再資源化率の向上	①リサイクル業者の選定	工事部 三宅達也			
			②分別保管場所管理				
			③リサイクル工場との工程管理				
			④現場から再生資源化工場への持込				
			※建設副産物情報センター登録(COBRIS)				
6	環境配慮工事		①建設副産物の分別再資源化	工事部 三宅達也			
			②排ガス規制、低騒音重機の使用				
			③周辺住民への周知				

6. 環境経営目標及び実績

【 本 社 】

№	項目	年度	基準値 2021年	CO2 換算係数	令和6年(2024年1月～12月)			
		単位			目標	実績	%	評価
1	二酸化炭素排出量 電力	kWh	13,093	0.443 (東電)	12,962.0	12,259	6.4% 削減	○
	二酸化炭素排出量 ガソリン	ℓ	710.0	2.32	703.0	690.1	2.8% 削減	○
	CO2総量計 (kg-CO2)		7,447		7,373 kg-CO2／年	7,032 kg-CO2／年	5.6% 削減	○
2	水資源使用量	m3	143.0		141.0	159.0	-11.2% 増加	×
3	一般廃棄物排出量	kg	424		419.0	228	46.2% 削減	○
4	ボランティア活動	回	4		4	4	100%	○

【 現 場 】

№	項目	年度	基準値 2021年		令和5年(2023年1月～12月)			
		単位			目標	実績	%	評価
5	二酸化炭素排出量 ガソリン	ℓ	5,177.0	2.32	5,021.0	3,721.0	28.1% 削減	○
	二酸化炭素排出量 軽油	ℓ	10,960.1	2.58	10,631.0	21,267.4	-94.0% 増加	×
	CO2総量計 (kg-CO2)		40,288		39,077 kg-CO2／年	64,887 kg-CO2／年	-61.1% 増加	×
6	建設産業廃棄物 排出量の削減	t	792.0		784.0	832.8	-5.2% 増加	×
	建設産業廃棄物 再資源化率向上	%	100		1	100	100%	○
7	環境配慮工事	%	100		100	100	100%	○
8	ボランティア活動	回	4		4	4	100%	○

※2024年度(令和6年)二酸化炭素排出量の総量合計71,919kg-CO2/年（現場の灯油含む）

※二酸化炭素排出係数は2020年東京電力エネルギーパートナー実績の調整後排出係数0.433kg-CO2/kWhを適用した。

※評価基準

1.No.1、2、3、5の環境経営目標項目は、実績が目標値以下で達成「○」、目標値<～基準値以下ではば達成「△」、基準値<で未達成「×」と評価する。

2.No.4、6、7、8は100%で「○」、90～99.9%で「△」、90%未満で「×」、No.6の環境経営目標項目は「遵守」で「○」、「遵守」以外は「×」と評価する。

本社 電気量

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
2021	1232	1527	1325	1133	932	1039	966	1073	917	795	956	1198	13,093
2024	1149	1250	1182	1045	724	875	860	1010	1059	905	989	1211	12,259

本社 電気使用量 月別 (kWh)



本社 ガソリン

本社ガソリン	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
2021	122.91	97.49	160.39	49.00	36.00	45.70	56.87	76.89	37.03	0.00	28.10	0.00	710.0
2024	42.95	28.13	83.59	69.57	74.80	36.22	77.63	54.58	82.78	68.00	17.84	54.09	690.1

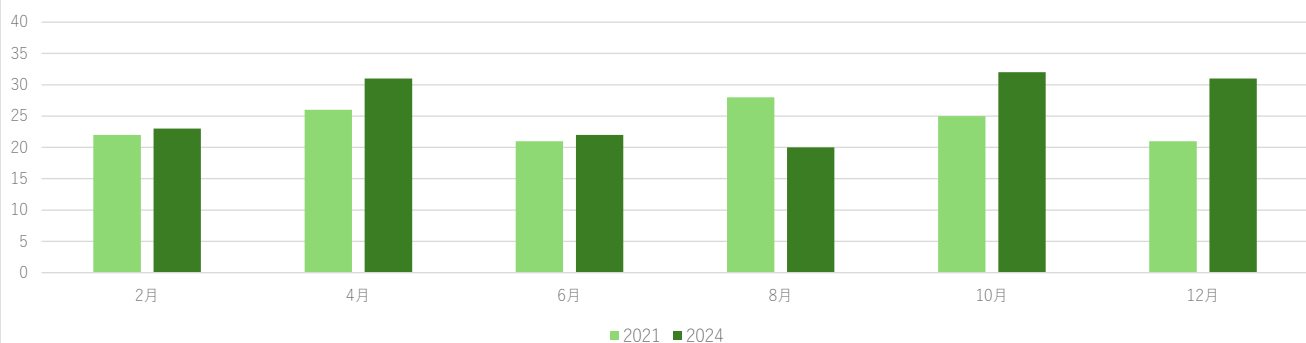
本社 ガソリン排出量 月別 (ℓ)



本社・現場 水 道

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
2021		22		26		21		28		25		21	143
2024		23		31		22		20		32		31	159

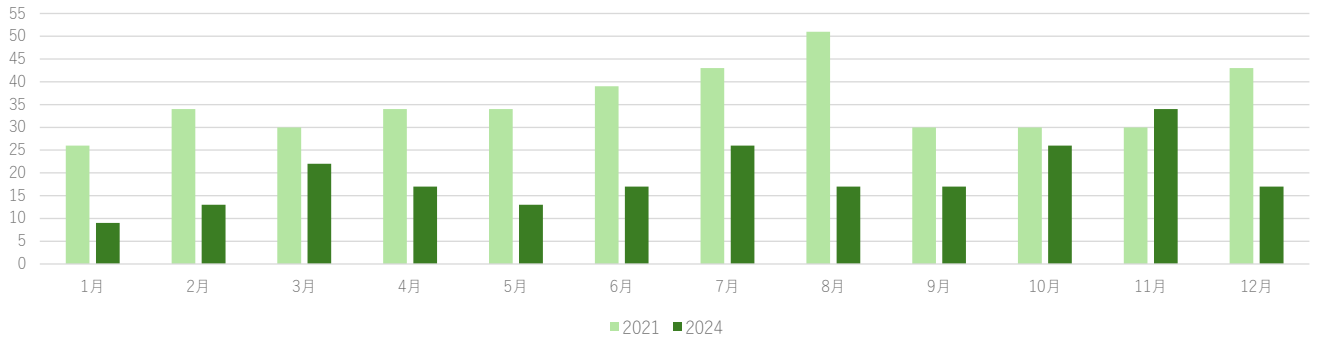
本社・現場 水使用量 月別 (m3)



本社 一般廃棄物

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
2021	26	34	30	34	34	39	43	51	30	30	30	43	424
2024	9	13	22	17	13	17	26	17	17	26	34	17	228

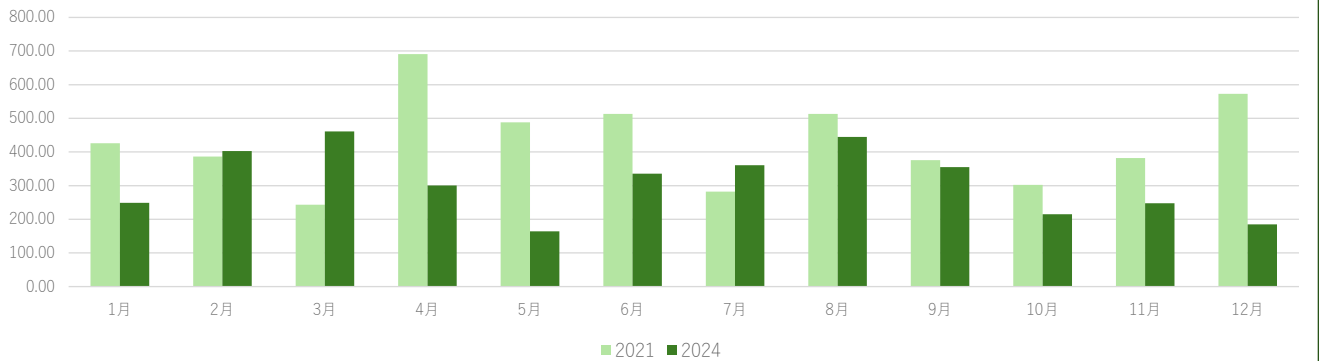
本社 一般廃棄物排出量 月別 (kg)



現場 ガソリン

現場ガソリン	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
2021	426.11	386.22	243.22	691.19	488.34	513.14	281.99	513.39	376.07	302.30	382.07	572.73	5,177.0
2024	249.05	402.71	461.00	300.21	164.28	335.39	360.43	445.03	355.09	215.25	247.46	185.17	3,721.0

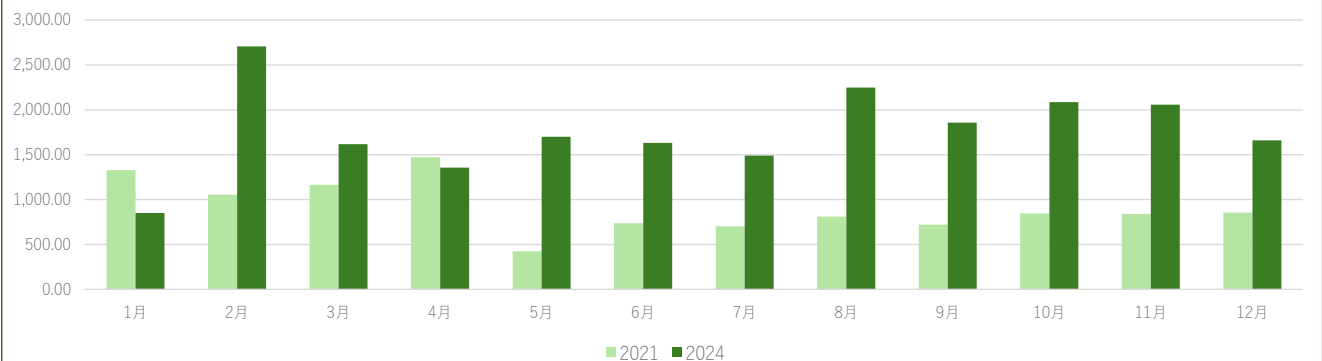
現場 ガソリン排出量 月別 (ℓ)



現場 軽油

現場軽油	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
2021	1,329.00	1,055.00	1,165.40	1,472.70	424.00	737.00	703.00	810.00	722.00	845.00	841.00	856.00	10,960.1
2024	849.71	2,707.01	1,617.31	1,357.58	1,701.00	1,632.00	1,490.01	2,249.31	1,858.55	2,085.71	2,059.00	1,660.21	21,267.4

現場 軽油排出量 月別 (ℓ)



7. 環境経営計画の取組結果とその評価

【 本 社 】

環境活動項目	活動計画実施内容	取組結果とその評価	
		取組結果とその評価	評価
電気使用量の削減	退社時PC・機電源オフ	昼休みのこまめな消灯、エアコン等の空調の適正温度管理等、心がけは出来ていたが、猛暑の影響もあり体調に配慮した結果目標達成率約6%削減となった	○
	未使用時ポット電気オフ		
	残業時間短縮		
	未使用時、休憩時の消灯		
	空調温度適正化（冷房28℃、暖房23℃）		
ガソリン使用量の削減	社用車の停車時のアイドリングストップ敢行	エコドライブ、アイドリングストップ等心がけ低燃費の運転も定着しつつあり、目標率約3%削減となった	○
	社用車のエコドライブの徹底(急加速・急停車防止)		
	社用車の定期的車両点検整備		
	社用車の冷房の控え目使用		
水道使用量の削減	節水シールの貼付けとポスター掲示	全体的に造成、舗装工事が増え、本社より水道の搬送が増えたため、約11%の増加となった	×
	節水の意識を高め、徹底(こまめに蛇口を閉める)		
	節水弁の取付		
一般廃棄物の削減	ゴミ収集時の計量・記録	ゴミの計量・記録することで意識の変化があり、一般ごみの削減をすることができた。マニュアルなどのコピーは両面コピーや裏紙を使用し、リサイクル化も推進できた。目標率46%削減となった	○
	分別管理の周知		
	ミスコピーの削減周知徹底		
	ミスコピーの裏紙仕様		
	ジュレッター排紙のリサイクル化		
	電子メディアによるペーパーレス化		

【 現 場 】

環境活動項目	活動計画実施内容	取組結果とその評価	
		取組結果とその評価	評価
ガソリン使用量の削減	停車時のアイドリングストップ敢行	定期的な車両整備・点検をし、エコドライブの心がけは出来ていたが、猛暑の影響もあり体調に配慮した結果目標達成率28%削減となった	○
	エコドライブの徹底(急加速・急停車防止)		
	定期的車両点検整備		
	冷房の控え目使用		
軽油使用量の削減	停車時のアイドリングストップ敢行	現場の増加及び、軽油使用車両、重機の増車によりかなりの増加となった	×
	エコドライブの徹底(急加速・急停車防止)		
	定期的車両点検整備		
	冷房の控え目使用		
産業廃棄物の削減	リサイクル業者の選定	今後も継続と見直しを行い、目標を達成していきたい	○
	分別保管場所の管理		
	リサイクル工場との工程管理		
	再生資源化工場への持込		
環境配慮工事	建設副産物の分別資源化	工事看板への周知を徹底し、排出ガス対策の重機を使用し、今後とも社会貢献をしていきたい	○
	排ガス規制、低騒音重機の使用		
	周辺住民への周知		

8. 具体的な取組状況と地域貢献活動

二酸化炭素削減活動



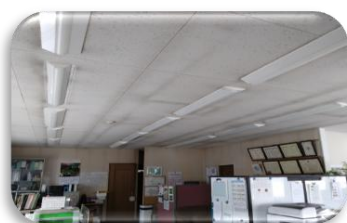
水素カー[社用車]



外階段の人感センサーLEDライト



室外機の高温防止・点検



事務所内昼休みの電気消灯



ミスコピー紙の裏紙使用



コンセントの点検管理

事務所内Eco活動



水道節水の掲示



分別活動の推進



グリーン商品の購入推進



自社花壇の整備

地域貢献活動の推進



地域小学校の花植えボランティア



『緊急避難の家』

こども110番



交通安全旗振り活動



更生保護活動実施

8. 具体的な取組状況と地域貢献活動

現場でのE c o活動



周知徹底の安全協議

産廃BOXの管理



低騒音・排ガス対策型重機・機械の選定



周辺住民への周知



排ガス対策車の選定・入替

9. 次年度の環境経営目標と環境経営計画

【 本 社 】

№	環境経営方針項目など	環境経営目標項目	環境経営数値等目標	目標達成手段	責任部門 責任者	スケジュール/取組内容		
						1月	6月	12月
1	二酸化炭素排出量の削減	1) 電気使用量の削減	電力使用量 12,962 Kwh/年以下	①退社時のコピー機主電源オフ	総務部 山本恵理			
				②退社時電気ポット電源オフ				
				③残業時間短縮				
				④不要な照明の消灯				
		2) 化石燃料使用量の削減	703 ℓ/年以下	⑤空調温度の適正化(冷房28℃、暖房23℃)	総務部 山本恵理			
				ガソリン ①停車時のアイドリングストップの励行				
				②エコドライブの徹底(急加速・急停車の防止)				
				③定期的車両点検整備				
2	水使用量の削減		141 m3/年以下	④冷房の控え目使用	総務部 山本恵理			
				①節水シールの貼り付けとポスター掲示				
				②節水の意識を高め、徹底(蛇口をこまめに閉める)				
				③水漏れチェックを行い節水の意識を強化				
3	一般廃棄物排出量の削減		419 kg/年以下	④現場での水の使用は雨水を心がける	総務部 山本恵理			
				①ゴミ収集時の計量・記録				
				②分別管理の周知徹底				
				③ミスコピーの削減				
				④ミスコピーの裏紙使用				
				⑤シュレッダー排紙のリサイクル化				
				⑥電子メディアによるペーパーレス化				

【 現 場 】

№	環境経営方針項目など	環境経営目標項目	環境経営数値等目標	目標達成手段	責任部門 責任者	スケジュール/取組内容		
						1月	6月	12月
4	二酸化炭素排出量の削減	化石燃料使用量の削減	5,021 ℓ/年以下	ガソリン ①停車時のアイドリングストップの励行	工務部 三宅達也			
				②エコドライブの徹底(急加速・急停車の防止)				
				③定期的車両点検整備				
				④冷房の控え目使用				
		化石燃料使用量の削減	10,631 ℓ/年以下	軽油 ①停車時のアイドリングストップの励行	工務部 三宅達也			
				②エコドライブの徹底(急加速・急停車の防止)				
				③定期的車両点検整備				
				④重機の冷房の控え目使用				
5	産業廃棄物量の削減 適正維持管理	産業廃棄物の排出量の削減	784 t/年以下	⑤タイヤの空気圧をこまめにチェック	工務部 三宅達也			
				⑥随時エコカーへ切り替えを心がける				
		産業廃棄物の再資源化	リサイクル率 100%	①リサイクル業者の選定	工務部 三宅達也			
				②分別保管場所管理				
				③リサイクル工場との工程管理				
				④再生資源化工場への持込				
				①リサイクル工場との工程管理	工務部 三宅達也			
				②再生資源化工場への持込				
6	環境配慮工事		遵守	③周辺住民への周知	工務部 三宅達也			
				①建設副産物の分別再資源化				
				②排ガス規制、低騒音重機の使用				

10. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

当社に係る環境関連法規は下記のとおりですが、下記のように遵守状況を2025年1月に確認した結果違反はありませんでした。また関係機関からの違反等の指摘も、環境関連の訴訟も過去3年間ありませんでした。

環境関連法規等遵守状況

区分	環境関連法規等名称	遵守評価 結果
廃棄物	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 (廃棄物処理法) (一般廃棄物の処理)	○
	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 (廃棄物処理法)続き (産業廃棄物の適正処理)	○
	府中市廃棄物の処理及び再生利用に関する条例	○
資源循環 (リサイクル)	特定家庭用機器再商品化法 (家電リサイクル法)	○
	使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律 (小型家電リサイクル法)	○
	使用済自動車の再資源化等に関する法律 (自動車リサイクル法)	○
	建設工事に係わる資材の再資源化等に関する法律 (建設リサイクル法)	○
騒音・振動	騒音規制法	○
	振動規制法	○
	都民の健康と安全を確保する環境に関する条例	○
大気汚染	自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法 (自動車NO _x ・PM法)	○
	特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律 (オフロード法)	○
	東京都環境確保条例	○

11. 代表者による全体の評価と見直し・指示

全体の評価のための情報及び評価・課題			情報提供者
見直し 概要	見直し実施区分	2024年度 (定期) 臨時	村上早苗
	情報の提供者	環境管理責任者 山本 恵理	
	情報提供日	2025 年 1月 28 日	
情報項目 及び 評価・課題 建設業の場合 は事務所および 建設現場等の 両方について 記載する	1.環境関連法規制等の遵守状況 遵守出来ている。 特に問題はありません。		
	2.環境目標の達成状況 電力使用量達成 (6%削減) 今後も節電を心がける。		
	3.問題点の是正処置・予防処置の結果 仕事量の増加により、削減が厳しいと思われますが、実施に向けて心がけてほしい。		
	4.外部からの苦情・要望に対する結果 苦情・要望などは発生していない。		
	5.社会・取引先・法規制等の外部動向 円安で物価高が続いており、燃料、資材の高騰が懸念される。		
	6.環境経営システムの有効性及び妥当性 2025年度、前年度同様に環境経営システムの構築を心がけて、細部までブラシアップできるよう努力してほしい。		
	7.前回の審査における指導事項への対応 ・6月末までに自社の取り組みを再検討しました。 ・産業廃棄物のマニフェスト返却日にA票の確認照合の記載をしました。		
	8.前回の代表者による見直し時の指示事項への対応 認証登録前のためになし。		
	9.その他 特になし		
代表者の 全体の評価	全体的に数値が減り目標は達成出来ているが、工事が増加、また軽油使用車両と重機が増え、水道・軽油の使用が増加したため、目標には届かなかった。しかしエコドライブ等が定着し、ガソリン排出量の目標は達成できたので、今後とも達成できるよう取り組んでいきたい。		代表者 村上早苗

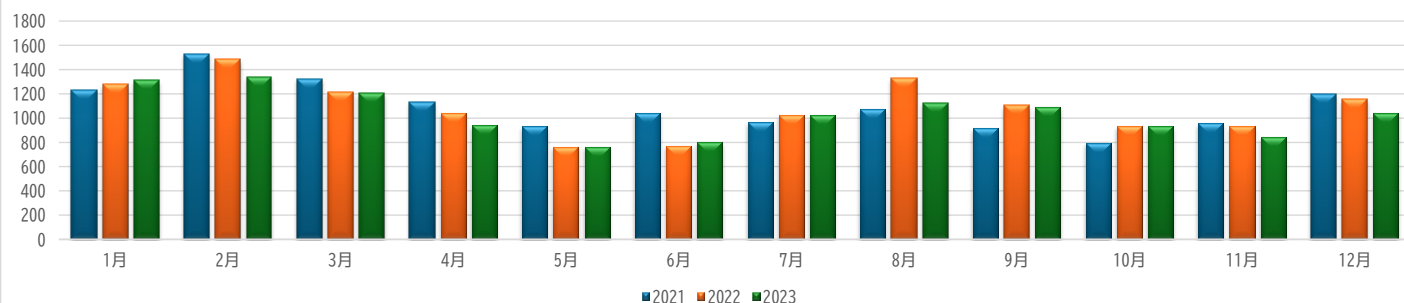
代表者（経営層）による見直し・指示の内容		代表者
見直し・指示者	代表取締役社長	村上早苗
見直し・指示実施日	2025 年 1月 28 日	
見直しの必要性への言及	代表者による指示内容	
1)環境経営方針 (必要) (不要)	環境経営方針は全従業員が周知徹底できるよう、教育をしていきたい。	
2)環境経営目標及び計画 (必要) (不要)	目標未達成の項目があるが、今以上に環境への配慮を念頭において、目標達成に向けて活動していきたい	
3)実施体制 (必要) (不要)	特定の従業員だけでなく、すべての従業員が取組内容を理解できるようにしていきたい	
4)環境経営システム等 (必要) (不要)	環境経営システムの構築について、全社員に周知していきたい	

総 括	全社員の名刺にエコアクション21のロゴマーク・認証番号を明記し、環境経営の向上に向け、全社員の意識を高めていきたいと思います。 また、来年度は夜間工事が増えるため、低騒音を心がけ、今後とも地域住民に寄り添い、信頼される企業を目指していきたいと思います。
-----	--

電気量

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
2021	1232	1527	1325	1133	932	1039	966	1073	917	795	956	1198	13093
2022	1280	1487	1216	1043	762	771	1022	1328	1105	932	931	1155	13032
2023	1309	1343	1205	941	763	801	1024	1127	1094	933	840	1041	12421

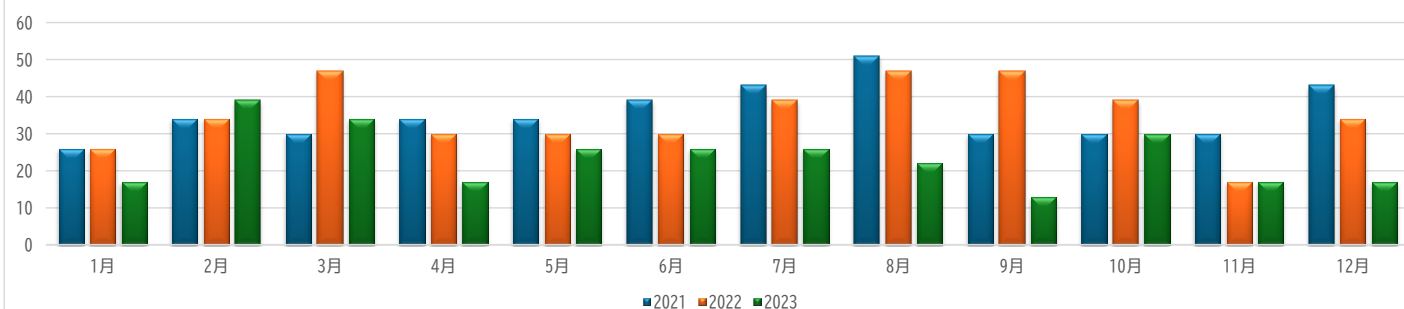
電気使用量 月別 (kWh)



一般廃棄物

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
2021	26	34	30	34	34	39	43	51	30	30	30	43	424
2022	26	34	47	30	30	30	39	47	47	39	17	34	420
2023	17	39	34	17	26	26	26	22	13	30	17	17	284

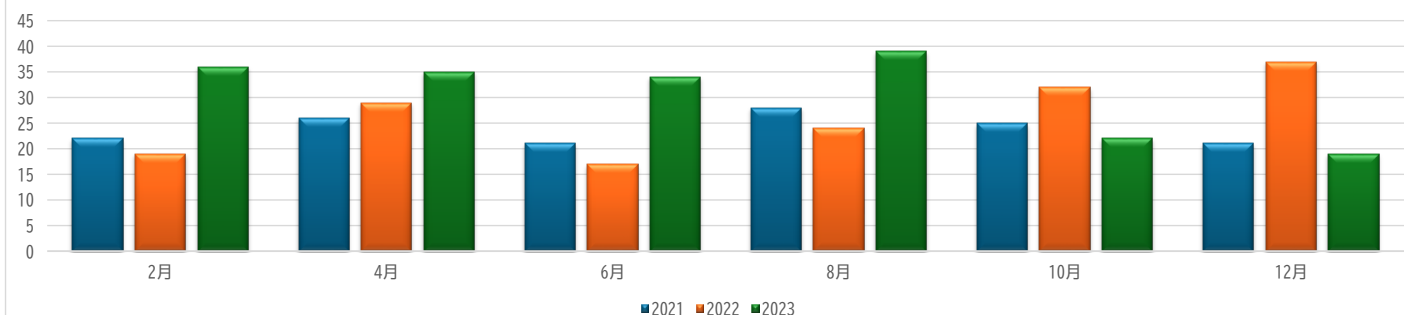
一般廃棄物排出量 月別 (kg)



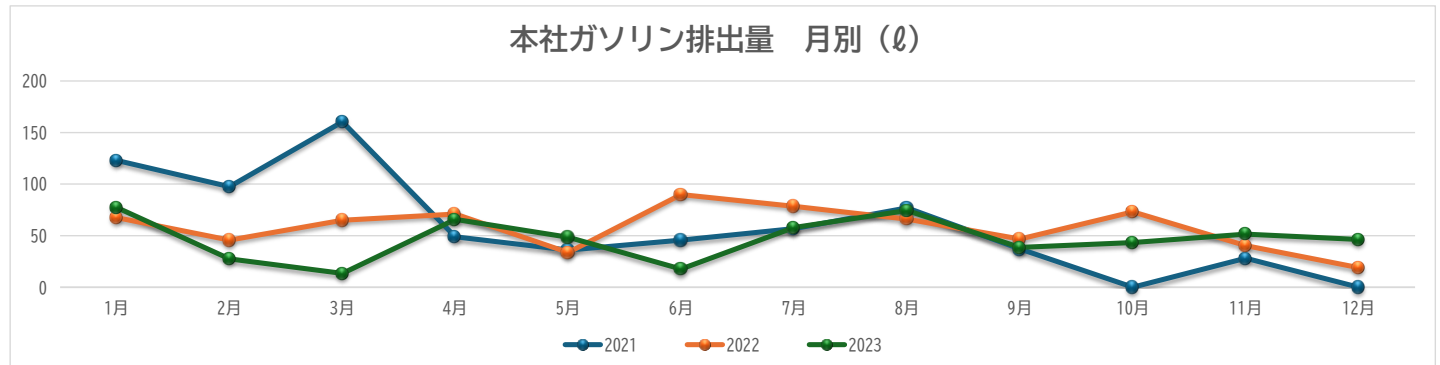
水道

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
2021		22		26		21		28		25		21	143
2022		19		29		17		24		32		37	158
2023		36		35		34		39		22		19	185

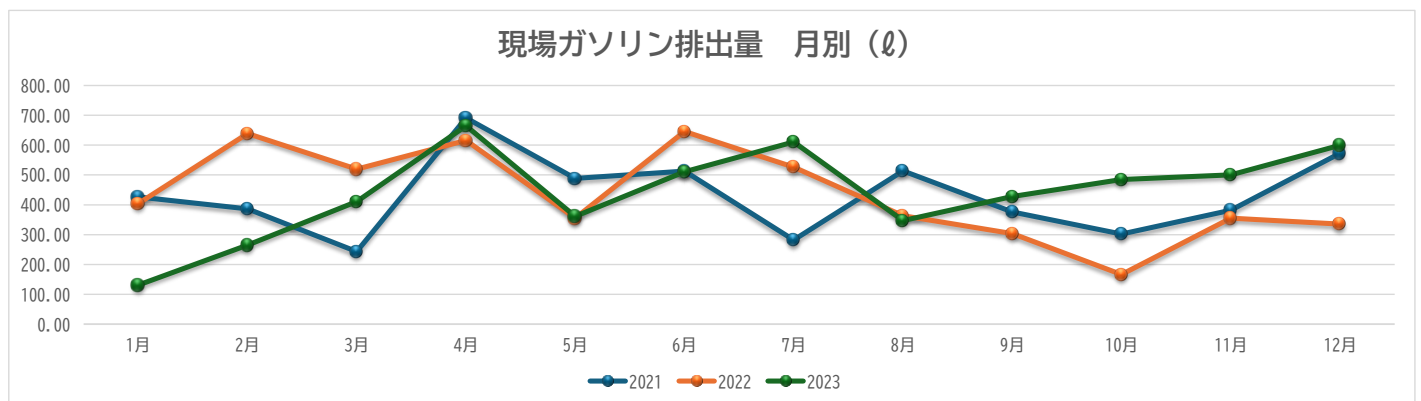
水使用量 月別 (m3)



本社 ガソリン		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
本社ガソリン														
2021		122.91	97.49	160.39	49.00	36.00	45.70	56.87	76.89	37.03	0.00	28.10	0.00	710.38
2022		67.61	45.72	65.00	70.90	33.79	89.85	78.38	65.94	46.80	73.12	40.41	18.99	696.51
2023		77.37	27.54	13.41	65.90	48.50	17.64	57.95	74.39	38.66	43.42	51.45	46.40	562.63



現場 ガソリン		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
現場ガソリン														
2021		426.11	386.22	243.22	691.19	488.34	513.14	281.99	513.39	376.07	302.30	382.07	572.73	5,176.77
2022		404.34	638.91	519.50	615.76	355.13	645.81	526.39	363.65	303.30	166.28	355.19	335.49	5,229.75
2023		130.91	265.05	411.07	664.90	361.51	510.87	610.73	346.87	427.79	484.80	500.36	599.60	5,314.46



軽 油		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
現場軽油														
2021		1,329.00	1,055.00	1,165.40	1,472.70	424.00	737.00	703.00	810.00	722.00	845.00	841.00	856.00	10,960.10
2022		633.00	1,105.00	928.00	418.00	747.40	1,057.00	1,038.96	1,207.00	992.70	587.00	842.00	938.00	10,494.06
2023		925.00	1,023.00	1,038.00	973.11	785.00	1,210.00	1,306.60	1,131.30	1,509.00	144.98	2,314.00	1,923.31	14,283.30

